

# 長澤登山教室通信

No. 130  
2022.07/09

無名山塾・遠足倶楽部会員の皆さんへ



驚くほど早い梅雨明けでした。連日暑い日が続くかと思えば、梅雨に戻ったかのようなはっきりしない空模様になったりと不安定な今日この頃です。こんなに気温が変化して体がビックリしています。いかがお過ごしですか。ちなみにわが家ではエアコンはガンガンです！

ところでこの写真は、先月28日の磐梯山で撮ったものです。その場では「エビネ」かと思いましたが、高尾山などで見るものに比べやけに華奢だし、色もちょっと違うしとっていました。が、調べたところ、「コケイラン」という結論になりました。別名は「ササエビネ」というそうで、そうなれば「エビネ」でもあながち間違いじゃないといったら乱暴すぎますか。

この磐梯山のお目当ては固有種の「バンダイクワガタ」です。とても小さな花ですが、山頂付近にはたくさん咲いていました。一番目立っていたのは、この時期ですから鮮やかなピンクのタニウツギとサラサドウダンでしょうか。他にマイツルソウやタニギキョウ、ミヤマオダマキ、イワカガミなどかなり花の山でした。ショウキランもありましたね。

早い梅雨明けの恩恵を受けて、次の甘利山もいい天気でした。下界は暑かったですが、さすが1,700mを超える山です。涼しい風が吹いて爽やかな山でした。盛りは過ぎていたとはいえお目当てのレンゲツツジやアヤメなど、中々の花の山でした。また季節を変え何度も足を運びたいと思わせてくれる山でした。

さて9月の確定表をお送りします。目玉企画は、「出羽・六十里街道」と「裏岩手連峰・松川温泉～三ツ石山」です。が、またコロナの感染者数が増加しています。一時は全国で10,000人を切るまでに減少していました。しかしここに来て、50,000人を超える勢いです。そんなことあって、宿泊企画は厳しいかもと思っています。そんな気持ちもあって、日帰企画を少し多めにしてみました。9月は、秋の長雨の頃と重なりますが、うまく晴れ間に巡りますように願っています。

とこんなことを書いている最中に、とんでもない事件が起きました。暴力で物事に決着をつけようとする考えも行為は許されないことです。ある方の指摘ですが、日本の場合、社会からはじかれたり、虐げられた人は自殺に向かうことが多い。が、やがて日本でもそのベクトルが自分を虐げる社会に向けられる事が多くなるのではないかと述べていました。無差別殺人やテロという形で社会に刃を向けることになるということです。

ナショナリズムを焚き付け、何とかミックスなどと格差と分断を推し進めてきた方が、元自衛隊員に暗殺されるというのは、なんとという皮肉なんでしょうか。戦前の日本では、政財界人へのテロの横行と並行するように戦争への道を突き進んでいきました。

僕は、最近の日本社会にある種の危うさを感じています。嫌な気分がこのニュースを受け止めています。

それでは皆さん、また山でお会いしましょう！

\*封筒のタックシールのお名前の後の数値は、6月末現在の皆さんのポイントです。